

## 平成27年度 第2回知立市図書館協議会 議事録

### 1. 日時・場所

平成27年12月8日（火） 午前10時00分～午前11時50分  
知立市図書館2階 視聴覚室

### 2. 出席者

委員：桂川奈穂子（途中退席）、野村典子、橘玲子、朝倉清一、日比野進、橋本昭、  
武井繁樹（欠席者：増田憲治、松尾恵子）  
事務局：川合教育長、石川教育部長、鶴田文化課長、近藤課長補佐、田中主事

### 3. 協議事項

- (1) 第2次知立市子ども読書活動推進計画（案）について
- (2) その他

### 4. 概要及び経過

（午前10時00分開会）

進行：鶴田課長

- (1) 教育長あいさつ
  
- (2) 会長あいさつ

協議事項の概要は次のとおり

#### **協議事項（1）第2次知立市子ども読書活動推進計画（案）について**

朝倉会長 協議事項（1）について、事務局より説明をお願いします。

事務局 第2次知立市子ども読書活動推進計画（案）について、資料にもとづいて説明。

朝倉会長 ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

これについては、次年度に方策として出されるのでしょうか。

事務局 今後のスケジュールとしては、パブリックコメントで1月8日～2月7日の間に市民からご意見をいただき、それを受けて重要な変更点がありましたら策定部会及び策定委員会に諮ります。最終案を定例教育委員会にかけ、平成28年4月1日に施行予定です。また36ページにあるように、平成30年度、32年度にアンケートを実施し進捗状況を把握します。

- 朝倉会長 パブリックコメントには本日提示されたものを出すのですか。
- 事務局 本日の図書館協議会のあと、定例教育委員会からもご意見をいただいた上で計画として固め、パブリックコメントにかける予定です。
- 橋委員 冒頭に会長より読書通帳についてご紹介いただき、31ページ①には読書記録ノートや「なんさつよんだかな？」カードについて書かれています。日進市ではポイント制にしている、ポイントが貯まると貸出冊数の上限を増やす、予約及びリクエストの上限冊数を増やす、2冊分のブックカバーをプレゼントする、オリジナルの賞状を贈呈するなどの特典があるようです。図書館の利用促進につながる新しい取り組みとして良いのではないかと思います。
- 鶴田課長 知立市では保健センターがマイレージカードを導入し、市民サービスの向上を図っています。私どもの取り組みにおいても、スタンプが貯まるとピンバッジがもらえるなどのステップアップを担当と検討しておりましたが、まだ具体的にお示しする案はありません。他市の状況を踏まえ、来年度以降に実施を検討したいと思います。
- 日比野委員 本はたくさん読めば良いのでしょうか。読書の本質を考える必要があると思います。子供時代に読んだ本の記録として意味があるかもしれませんが、それを競わせるのは本好きにすることの本質に合っているのか疑問です。
- 鶴田課長 図書館としては利用者へ広くサービスを提供することが求められますから、多く読むことを奨励する事業も必要でしょう。多く読めば良いというわけではないというご意見も尤もですが、読書記録ノートや読書通帳は事業の1つとして捉えています。
- 日比野委員 推進計画案の形としてはこれで良いと思います。推進計画に関わらず子どもの読書という観点から意見を述べると、10ページの表では小学生の31.7%がマンガや雑誌の方が楽しいと感じています。以前読売新聞の記事で見たのですが、稲沢市図書館は蔵書の40%がマンガで、マンガを所蔵することで利用数が増えたとありました。マンガがあれば子ども達の利用は増えるでしょうが、マンガから本好きになるとは思えません。もしもそれが良い手段であるのなら、YAから大人への導入となるのかもしれませんが。しかし活字で物語を読むことが想像力の発達に効果的と思われる一方で、マンガはすでに視覚情報が与えられており効果がないと思います。それらが子ども達の発達に与える影響を考える必要があるでしょう。
- また中高生では、読みたい本がないことを理由に挙げています。このように感じる理由を探ることが必要です。物語を読むことだけが読書ではないので、マンガに親しんでいる世代には図鑑を進め、そこから活字へ導いてはどうでしょうか。また小学校高学年から中学生に対し、調べる読書へ導く読書指導をすると良いと思います。それらの点で図書推進委員に力を発揮して導いて

いただきたいです。冊数を競うのも良いですが、子どもに課題を与えて調べさせるラリーを行ってはいかがでしょうか。

推進計画では、幼児から小学生までの施策は大変具体的に示されていますが、YA サービスはほとんど具体性がありません。現段階ではこのように表現するほかないと思いますが、YA サービスの進め方について知立市図書館だけで考えるのではなく、児童図書研究部会を発展させた YA 部会のようなものを職員で構成し、他市の事例を報告し合うなど情報交換や研究をしてはどうでしょうか。お聞きしたいのですが、知立市の公民館の所管は文化課でしょうか。

鶴田課長 生涯学習スポーツ課です。

日比野委員 公民館図書室でも同様の仕事をしているのに、連携していないのはいかなるものでしょう。図書館と公民館図書室の間で貸出や返却、蔵書を把握し連携するため、システムの共通化やネットの構築を進めてはどうですか。

鶴田課長 まずマンガについては、教育委員からも他市と比較し蔵書が少ないとのご指摘がありました。置き場所などの問題から現状では難しいですが、図書館へ来るきっかけの1つとしては無いよりは有る方が良いと考えます。マンガからほかの本に目を向けていくきっかけになり得ると思いますが、要望に応えるばかりが公立図書館の役割かを考える必要があります。

図書推進委員については、36ページの指標にあるように、現状の配置時間を増やす方向で設定しています。学校図書室の充実を図ることで、調べる読書につなげたいと考えます。

YA については、今回の推進計画で最も内容が薄いというのはご指摘のとおりです。中高生のニーズを把握できていないことなどが理由に挙げられますが、策定部会でもご意見がありました。策があまりなく、少し触れる程度に留まりましたが、今後事業を展開する中で進める必要があります。

中央公民館の図書室との連携は、ご指摘と全く同じご意見が出ましたがデータ化には費用がかかります。図書館が公民館の所蔵を把握することを第一歩として進めています。最終的には、猿渡公民館や学校図書館も同じデータベースに載ることが理想ですが、費用と時間が必要です。

日比野委員 一般の人が学校図書室で本を借りることはないのに、学校図書室まで広げなくても良いと思います。まずは公民館から取り組んではいかがでしょうか。

事務局 先程 YA 部会というお話がありましたが、愛知県図書館で実施される YA 研修に参加し、情報収集などを行っています。

日比野委員 先に問題提起した稲沢市のマンガの件をどのように評価するのか研究するなど、図書館の専門家が勉強し合うだけでも、図書館におけるマンガの位置づけを考えるヒントになると思います。図書館に赴くきっかけとしてマンガを取り入れるというご意見がありましたが、1作品の冊数が多く、気軽に取り

入れられるものでないと考えます。マンガを収集するのであれば、本腰を入れて考えるべきでしょう。ただしマンガといってもストーリーマンガや学習マンガなど多様ですから、効用について長所と短所を研究する必要があると思います。

橘 委 員 マンガも多様で、源氏物語などもマンガ化されています。それらを置くことで調べる読書につながれば良いですね。マンガの程度にもよりますが、試してみる価値があるように思われます。

日比野委員 例えばマンガで源氏物語を読むと、登場人物のイメージはその絵で定着してしまいます。一方で原文や活字で読むと、自分でイメージを膨らませることができます。想像力を育むことも読書の効用として重要で、その点でマンガについて懸念しています。

橘 委 員 本当に本好きの子どもであれば、マンガのとおりだったのか知りたくなるのではないのでしょうか。マンガの近くに関連本を紹介するポップをつけてはどうでしょうか。昔話の絵本も、昔ながらの絵ではなく、今どきのかわいらしいものになってきたと聞きます。時代に合わせ、図書館に新しい風を入れるのも良いのではないのでしょうか。

子ども達には、興味の有無にかかわらず、さまざまな本を手にしてほしいです。その中で1冊でも心に留まる本があればと思います。そこから調べる読書などに結びついたら、YA世代になっても本を読む習慣が身につくのではないのでしょうか。ポイント制にするかは別として、多くの本に触れることも重要でしょう。

川合教育長 36ページの成果指標の「小学校に入る前に、家で本を読んでもらった経験のある子の割合」について、ほかの指標と比較して目標設定が高く思われますが、達成するための根拠や手立てについてご説明ください。

事 務 局 愛知県が指標を85%に設定しており、それに近づけたいという思いから設定しました。1歳6か月、3歳児健診でアンケートを実施し、保護者への啓発を進めること、また継続して読み聞かせを続けることで達成すると考えています。具体的な取り組みとしては、第4章にある保護者への啓発活動が挙げられます。

日比野委員 この推進計画は「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づいて策定されますが、この法律では施策にかかる費用について言及していません。また「子どもの読書の日」を設定するための口実のように思われます。これはあくまでも計画であって、数値目標自体を達成できなくても良いのではないのでしょうか。教育長には、施策にかかる予算について用途を明示して国に負担してもらえよう、県をとおして要望していただけたらと思います。

鶴 田 課 長 桂川委員が所用で途中退席されますので、先にご意見を伺ってもよろしいで

しょうか。

桂川委員 ポイント制やスタンプについては、単純に子ども達は喜ぶでしょう。競い合うことになることは懸念されますが、図書館へ足を運ぶきっかけとしては良いと思います。

朝倉会長 野村委員、ご意見はありますか。

野村委員 読み聞かせをしてもらったことがある子どもの割合の成果指標について、11ページを見ると、小中学生は愛知県の平均に達していませんが、高校生においてはいずれも達しており、保護者の意識の高さが窺えます。当時、知立市において読み聞かせを推奨する気運があったのでしょうか。また、保護者が読み聞かせを行っていたにもかかわらず、高校生の読書嫌いの割合が最も高いことも気になります。

朝倉会長 武井副会長、ご意見はありますか。

武井副会長 子どもの頃、ムーミンのアニメがきっかけで原作を読みました。アニメと原作との違いに驚いたことが印象に残っていますが、マンガやアニメは本を手取るきっかけになると考えます。

調べ学習については、私が子どもの頃は図書館の本や新聞を用いていました。しかし現在学校ではICTを推進しており、調べ学習の際には図書室よりコンピューター室を利用しています。原点に立ち戻って本での調べ学習を薦める必要性も感じる一方、ICTも推進しなければなりません、どちらにも長所があります。学校では両者を上手く利用する方策を検討しながら、本の良さも伝えられたらと思います。

子どもが幼い頃には、寝る前に読み聞かせをする家庭が多いと思うので、大人に向けての啓発活動の重要性も感じます。

橋本委員 学校図書推進委員の方々には大変助けられており、子ども達の利用につながっています。可能であればもう1人配置していただきたいです。小学生は調べ学習で図書館を利用するため、もう1人配置していただけるとさらに充実させられると思います。

YAについては、推進計画を拝見して内容が薄いと感じた一方、働きかけることが難しさも感じました。中高生の多くはSNSやスマートフォンを利用しているので、QRコードからウェブサイトへアクセスし、おすすめの本などが見られるようにしてはどうでしょうか。それらを活用することで中高生に情報が一斉に広がるので、取り入れられたら良いと思います。

朝倉会長 時間もせまってまいりましたので、まとめさせていただきます。この推進計画に盛り込まれている施策は、いずれも子ども読書活動の推進に必要なものですが、すべてを達成することは難しいでしょう。知立市として特に力を入れる施策を決め、家庭に負担をかけ過ぎないように配慮が必要です。現在、6

人に1人の子どもは貧困家庭で育っていると聞きます。家庭によっては、保護者が取り組むことが困難な場合もあるので、実施可能なうえで子どもに力をつけられる施策であることが求められます。例えば10ページでは、本を読まなかった理由に部活動が挙げられていますが、学校の教育活動は読書だけではないので止むを得ないでしょう。家に帰ってからも、勉強や疲れで本を読むのは難しいと思います。読みたい本がないというのは、以上の理由で読書の習慣が身につかなかったことが背景にあるのではないのでしょうか。ですから、すべての施策を達成することを目的とするのではなく、力を入れる施策を選択しながら長期にわたって実施することが重要だと思います。最終的にどのような数値が出ても、分析ができれば良いのではないのでしょうか。

## 協議事項（2）その他

朝倉会長 その他について、何かありましたらお願いします。

鶴田課長 ご意見をいただきありがとうございます。来年度からの具体的な計画作りに、皆様のご意見を反映できるよう検討いたします。

前回『絶歌』について皆さんからご意見をいただきました。その後偶然利用者から寄贈があり、排架すべきか内部で検討したところ、生々しい描写もありますが一般的な範囲であると判断し、11月から貸し出しを開始しました。現状では常に予約が2～3件入っており、需要があったと思われます。この件についての報告は以上です。

図書館協議会の開催については、来年度はまず1回開催し、平成27年度の事業報告と平成28年度の事業計画についてご説明します。今回のような協議事項がない場合には、年1回の開催にさせていただきたく思いますので、よろしくお願い致します。

日比野委員 特別館内整理期間中にこちらを訪れたのですが、休館の表示が駐車場の入口にしか見られませんでした。特別館内整理期間や館内整理日については、車で訪れた方にもわかりやすいよう、東北の角にある広域避難所や病院付近の図書館の看板に休館の表示をしてはどうですか。

朝倉会長 ほかにご意見がないようですので、事務局にお返しします。

鶴田課長 本日は活発なご意見をいただき、ありがとうございます。以上で平成27年度第2回図書館協議会を終わります。

（午前11時50分閉会）